

平成 27 年 3 月 31 日

神戸電鉄粟生線活性化協議会
副会長 藤井 大 様

神戸電鉄粟生線活性化協議会
会 長 北 井 信 一 郎

辞 任 届

昨日の神戸電鉄粟生線活性化協議会につきましては、ご出席いただきましてお礼申し上げます。

さて私が本協議会の会長を受けましてから、この26年度末で4年間が経過いたします。本来ですと2年間で次の会長に引継ぐべきところでしたが、皆様のご協力のおかげで4年もの長きに渡り会長を務めることが出来ましたことに感謝申し上げます。

しかしながら、昨日の協議会におきまして、私の制止にもかかわらず会長の目を通っていない資料が配布されるなど、皆様には大変ご迷惑をおかけしたこと、併せて4年が経過したこの機会に新たな会長に職を引継ぎ、より協議会を推進していただくため、本日3月31日付けをもって会長の職及び委員を辞任したいので、届出いたします。

なお、後任の委員につきましては、下記のとおりといたします。

本来ですと、昨日の協議会の中で申し上げるべきことでしたが、このように文書での届出になりましたことにつきまして、お詫び申し上げます。

記

1 辞任日 平成27年3月31日

2 後任委員 三木市まちづくり部長 増田秀成

(補足メール)

先にお送りしました文書の退任理由について、補足させていただきます。

まず一点目は、3月30日開催の第23回神鉄粟生線活性化協議会において、神戸電鉄が最後に配布し、説明した上下分離方式が記載された資料は、会長としての私が確認し認めた資料ではなく、また協議会開催前に配布しないよう指示したにも関わらず、配布されました。委員の皆様には大変なご迷惑をおかけしたことを深く反省するとともに、会長としての指示が守られないこの協議会を統括していく能力も自信もなくなったこと。

次に2点目は、私は小野市からバトンを受け会長に就任し、本来なら2年後には次の会長にバトンを引継ぐべきところでした。しかしながら、結果として2期の4年の長きにわたって会長職を続けてきたところですが、新たな発想や施策によりより一層協議会を推進するためには、次の会長に職を引継ぐべきと判断したこと。

以上から職を辞任するものですので、協議会のより一層の発展のためにも、ご理解を賜りますようお願いいたします。

平成27年3月31日

神戸電鉄粟生線活性化協議会
副会長 藤井大様

三木市副市長 北井 信一郎